岡山県・岡山市・倉敷市では、

風しん抗体検査 を 無料

で実施しています



妊娠初期の妊婦さんが風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんに先天性風しん症候群と総称される障がいを引き起こすことがあります。

- 耳の病気（難聴）
- 眼の病気（白内障など）
- 心臓の病気
- 低出生体重
- 血小板減少性紫斑病

など…

医療機関で、風しんの抗体検査ができます

無料抗体検査の対象者

① 妊娠を希望する女性
② ①の同居者
③ 風しんの抗体価が低い妊婦の同居者

上記のいずれかに該当する方

無料抗体検査
実施医療機関など

詳しくはこちら↑（岡山県ＨＰ）

検査の結果、十分な抗体がなかった場合

風しんは、予防接種で予防できます

接種をご検討ください（※有料の任意接種）

（注意）妊娠中は風しん含有ワクチンを接種できません。
女性が接種する場合は、妊娠していない時期に予防接種を行い、その後２か月程度は避妊が必要です。

※市町村から、予防接種費用の助成を受けられる場合があります
詳しくは、お住まいの市町村の担当課にお問い合わせください

市町村窓口一覧
（岡山県ＨＰ）

問い合わせ先 岡山県保健医療部疾病感染症対策課 086-226-7331